

# NSG グループ

## 2025年3月期 第1四半期決算報告

(2024年4月1日～ 2024年6月30日)

日本板硝子株式会社  
2024年8月8日

**大河内 聡人**  
執行役常務CFO

# 目次

1. 2025年3月期 第1四半期決算概要
2. 2025年3月期 業績予想について
3. 中期経営計画「2030 Vision : Shift the Phase」における  
財務目標の進捗状況
4. まとめ

# 1. 2025年3月期 第1四半期決算概要

# 連結損益計算書

円安影響もあり増収だが、  
欧州における経済減速の影響を大きく受けた建築用ガラス事業を中心に減益

(億円)	4-6月期		
	2024年 3月期	2025年 3月期	差異
売上高	2,080	<b>2,164</b>	85
営業利益	146	<b>48</b>	△ 98
営業利益率	7.0%	<b>2.2%</b>	△ 4.8pt
個別開示項目 (純額)	△ 8	<b>2</b>	9
個別開示項目後営業利益	138	<b>49</b>	△ 89
金融費用 (純額)	△ 64	△ <b>60</b>	4
持分法適用会社に対する 金融債権の減損損失の戻入益	<b>37</b>	-	△ 37
持分法による投資利益	10	<b>11</b>	1
持分法投資に関するその他の利益	<b>11</b>	-	△ 11
税引前利益	133	<b>0</b>	△ 132
当期利益	75	<b>27</b>	△ 49
純利益*	70	<b>24</b>	△ 46
EBITDA	253	<b>175</b>	△ 79

自動車用ガラス事業および高機能ガラス事業は増収だが、建築用ガラス事業を中心に全事業で営業利益は減益

【売上高および営業利益 (事業別) : 前年同期比】

(億円)	売上高	営業利益
建築用	△ 55	△ 86
自動車用	+ 127	△ 7
高機能	+ 24	△ 1
その他	△ 11	△ 4
<b>グループ全体</b>	<b>+ 85</b>	<b>△ 98</b>

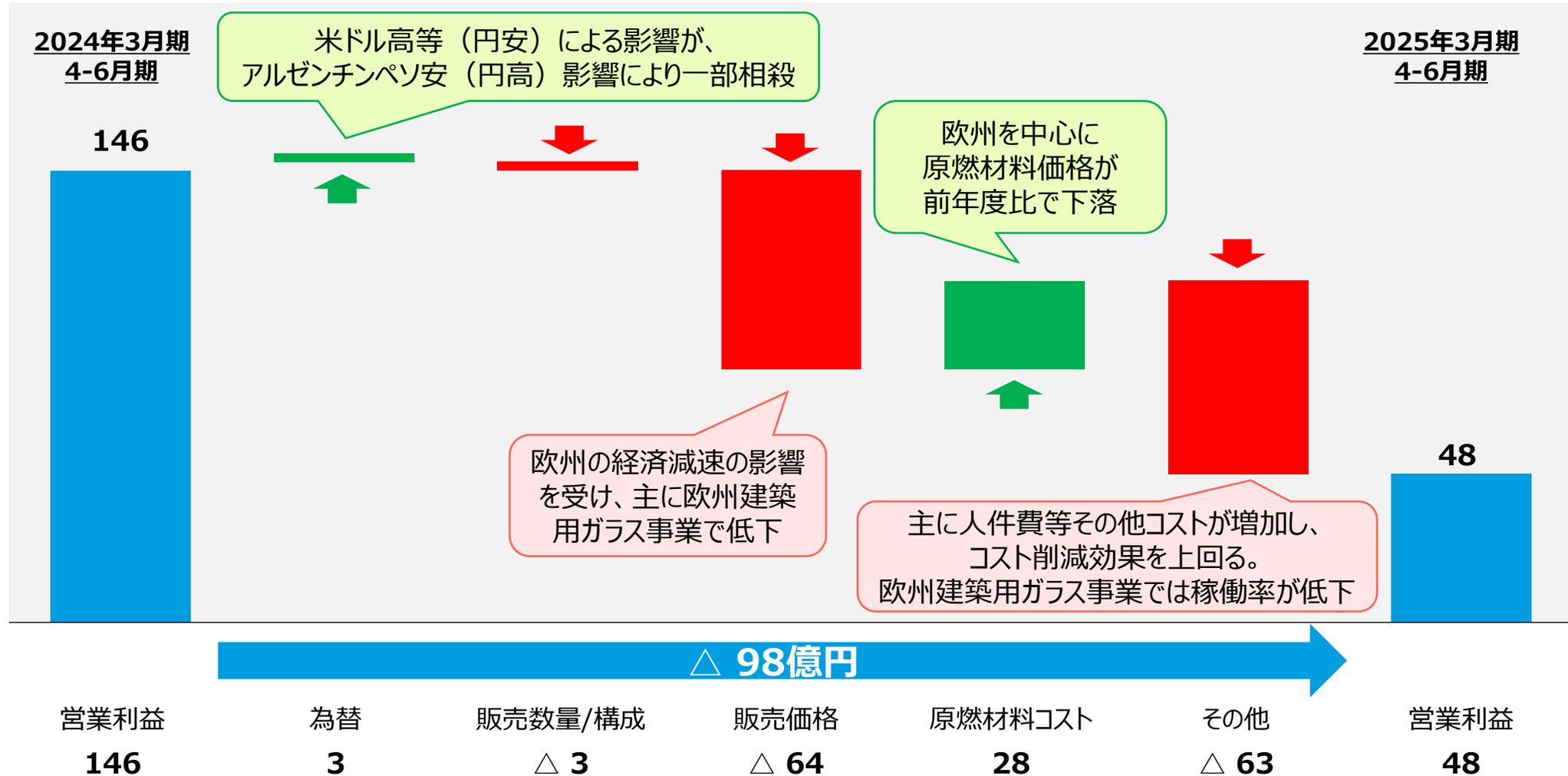
前年はロシアJVの売却に伴い、過去に計上した金融債権および投資に対する減損損失の戻入益を計上

法人所得税は26億円の費用のマイナス

\*親会社の所有者に帰属する当期利益

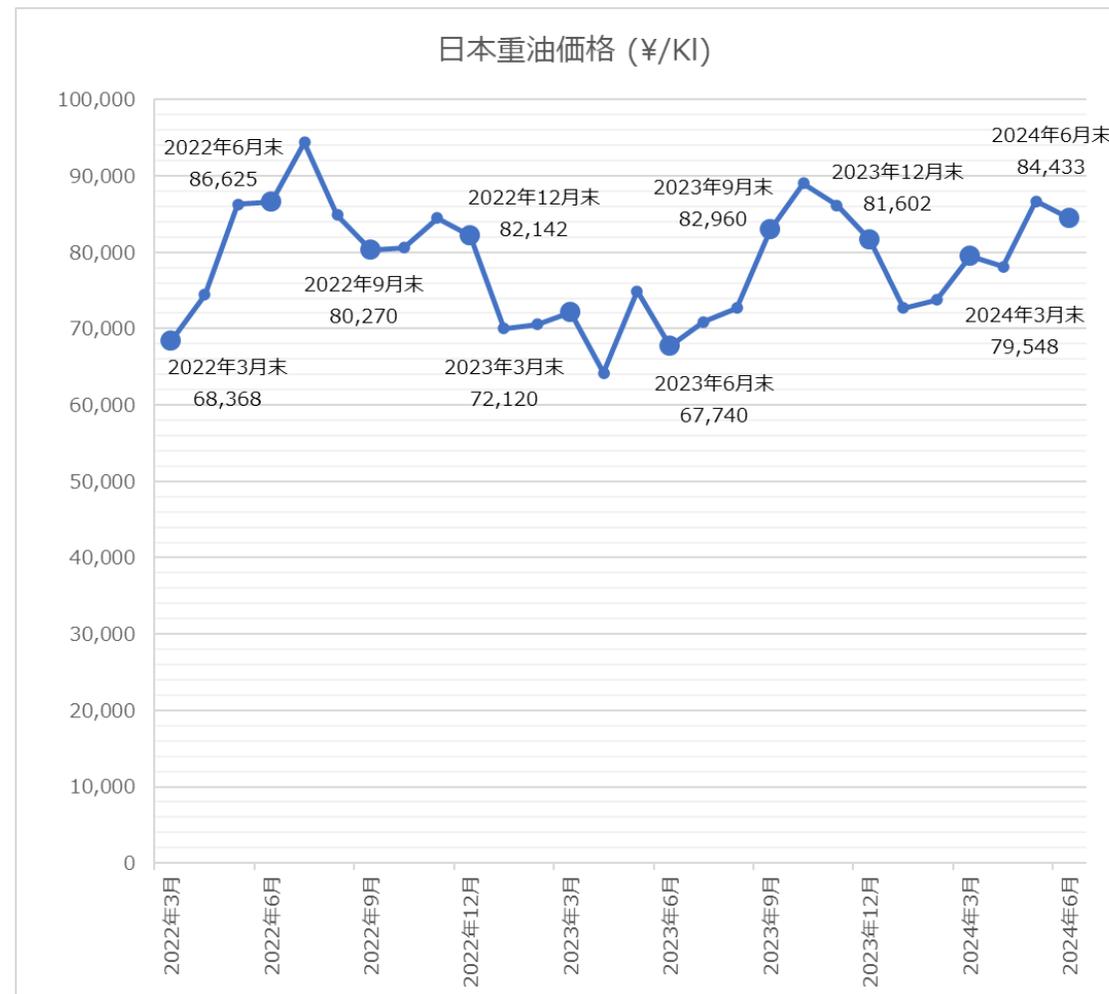
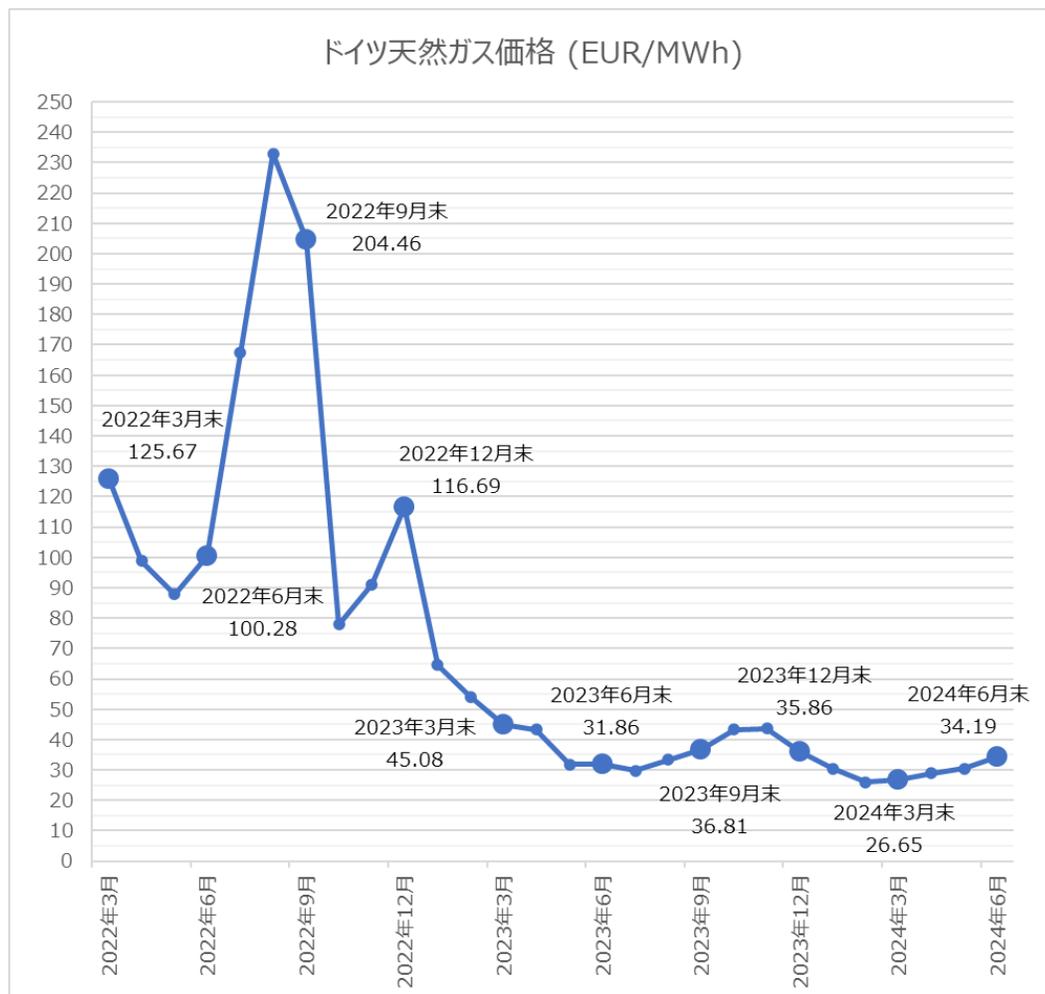
# 営業利益差異分析 (4-6月期)

経済減速の影響を受け販売価格と稼働率が欧州建築用ガラス事業で低下。  
人件費等の増加によりその他コスト増加も継続



# エネルギー価格の推移

ドイツの天然ガス価格：前年度以降安定的に推移  
日本の重油価格：引き続き高値圏で推移



# 連結貸借対照表

自己資本比率は13.9%と前期末比で1.6pt改善。

有利子負債は運転資本の季節的な変動に伴うフリー・キャッシュ・フローのマイナスにより前期末比で増加

(億円)	2024年 3月末	2024年 6月末	増減
<b>資産合計</b>	<b>10,076</b>	<b>10,585</b>	<b>509</b>
非流動資産	6,863	7,288	426
流動資産	3,213	3,297	84
<b>負債合計</b>	<b>8,537</b>	<b>8,765</b>	<b>228</b>
流動負債	3,699	3,617	△ 82
非流動負債	4,839	5,149	310
<b>資本合計</b>	<b>1,538</b>	<b>1,820</b>	<b>281</b>
親会社の所有者に帰属する持分	1,243	1,473	230
<b>自己資本比率 (%)</b>	<b>12.3%</b>	<b>13.9%</b>	<b>+1.6pt</b>
<b>有利子負債</b>	<b>5,065</b>	<b>5,418</b>	<b>354</b>

主に為替影響による有形固定資産の増加

主に有利子負債の増加

主に為替影響とアルゼンチンにおける超インフレの調整に伴う資産価値の増加により自己資本比率が改善、13%超

主に運転資本の季節的な変動に伴うフリー・キャッシュ・フローのマイナスにより約350億円増加

# 連結キャッシュ・フロー計算書

フリー・キャッシュ・フローは前年と同水準。

営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資本の季節的増加の抑制が営業減益の影響を軽減

(億円)	4-6月期		
	2024年 3月期	2025年 3月期	差異
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 175	△ 194	△ 18
(うち、運転資本の増減)	△ 384	△ 292	92
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 141	△ 123	17
(うち、有形固定資産の取得)	△ 138	△ 118	20
<b>フリー・キャッシュ・フロー</b>	<b>△ 316</b>	<b>△ 317</b>	<b>△ 1</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	51	223	171
現金及び現金同等物の増減	△ 265	△ 94	171
現金及び現金同等物 期末残高	462	375	△ 87

運転資本の季節的な増加の抑制により営業減益の影響を軽減

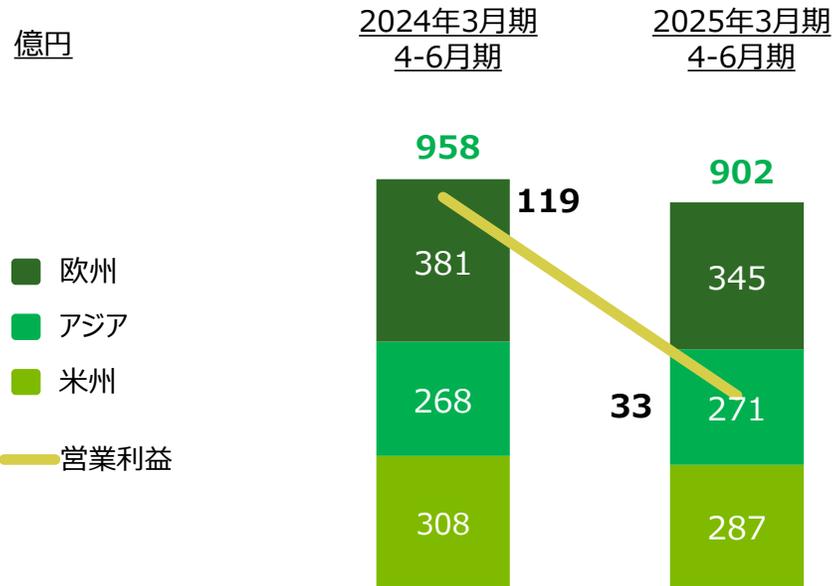
前年と同水準

# セグメント情報

(億円)	2023年3月期 4-6月期			2024年3月期 4-6月期			2025年3月期 4-6月期			増減	
	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	営業利益
<b>建築用ガラス事業</b>	<b>856</b>	<b>48%</b>	<b>89</b>	<b>958</b>	<b>46%</b>	<b>119</b>	<b>902</b>	<b>42%</b>	<b>33</b>	△ 55	△ 86
欧州	382	21%		381	18%		345	16%		△ 36	
アジア	229	13%		268	13%		271	13%		2	
米州	245	14%		308	15%		287	13%		△ 22	
<b>自動車用ガラス事業</b>	<b>816</b>	<b>46%</b>	△ 7	<b>1,009</b>	<b>49%</b>	<b>32</b>	<b>1,136</b>	<b>52%</b>	<b>25</b>	<b>127</b>	△ 7
欧州	337	19%		425	20%		476	22%		51	
アジア	145	8%		179	9%		196	9%		17	
米州	334	19%		405	19%		464	21%		59	
<b>高機能ガラス事業</b>	<b>99</b>	<b>6%</b>	<b>32</b>	<b>100</b>	<b>5%</b>	<b>21</b>	<b>124</b>	<b>6%</b>	<b>20</b>	<b>24</b>	△ 1
欧州	21	1%		25	1%		28	1%		4	
アジア	75	4%		71	3%		91	4%		20	
米州	4	0%		4	0%		5	0%		1	
<b>その他</b>	<b>8</b>	<b>0%</b>	△ 31	<b>13</b>	<b>1%</b>	△ 27	<b>2</b>	<b>0%</b>	△ 31	△ 11	△ 4
<b>合計</b>	<b>1,779</b>	<b>100%</b>	<b>83</b>	<b>2,080</b>	<b>100%</b>	<b>146</b>	<b>2,164</b>	<b>100%</b>	<b>48</b>	<b>85</b>	△ 98

# 建築用ガラス事業 (減収・減益)

欧州を中心に多くの地域で販売数量の減少と販売価格の下落の影響を受け、前年同期比で減収減益



(億円)	4-6月 (3か月)		
	2024年 3月期	2025年 3月期	差異
売上高	958	902	△ 55
欧州	381	345	△ 36
アジア	268	271	2
米州	308	287	△ 22
営業利益	119	33	△ 86

## 欧州 (減収・減益)

- 経済活動の減速に伴い販売数量・販売価格が低下
- 市場環境の悪化による影響は投入コストの減少により一部軽減
- ドイツのフロート窯での定期修繕前の早期生産停止を実施

## アジア (増収・減益)

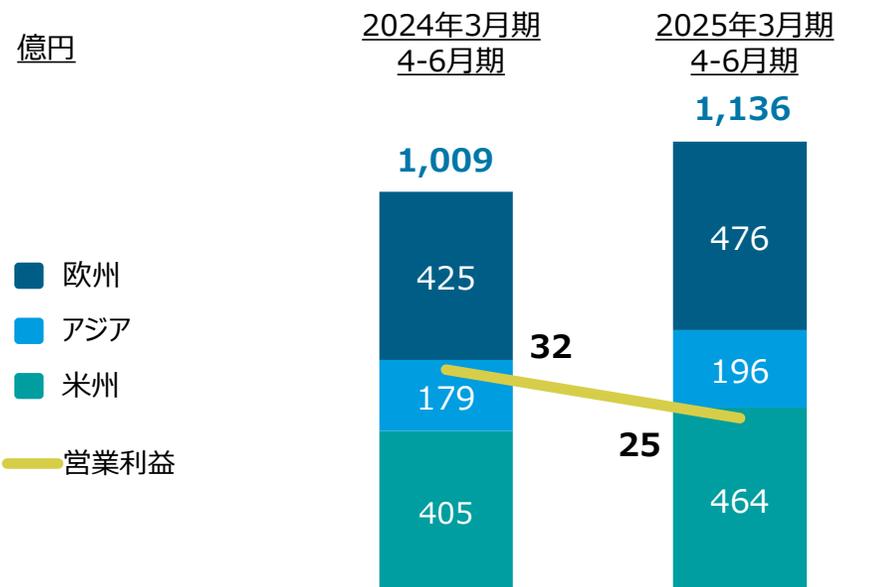
- 日本では販売数量が減少したが、販売価格は安定して推移
- 東南アジアでは競合が継続
- 太陽電池パネル用ガラスの需要は堅調。マレーシアの新設備も収益に貢献

## 米州 (減収・減益)

- 北米は域内の需要軟化が継続し、販売価格が低下、販売数量も減少
- 南米は需要が減少し、販売数量減少
- 太陽電池パネル用ガラスの需要は堅調。米国の既存フロートラインの転換は順調に進捗

# 自動車用ガラス事業 (増収・減益)

価格転嫁の進展および円安による影響もあり増収。  
 営業利益は人件費等その他コスト上昇の影響を受け、前年同期比で減少



欧州 (増収・減益)

アジア (増収・増益)

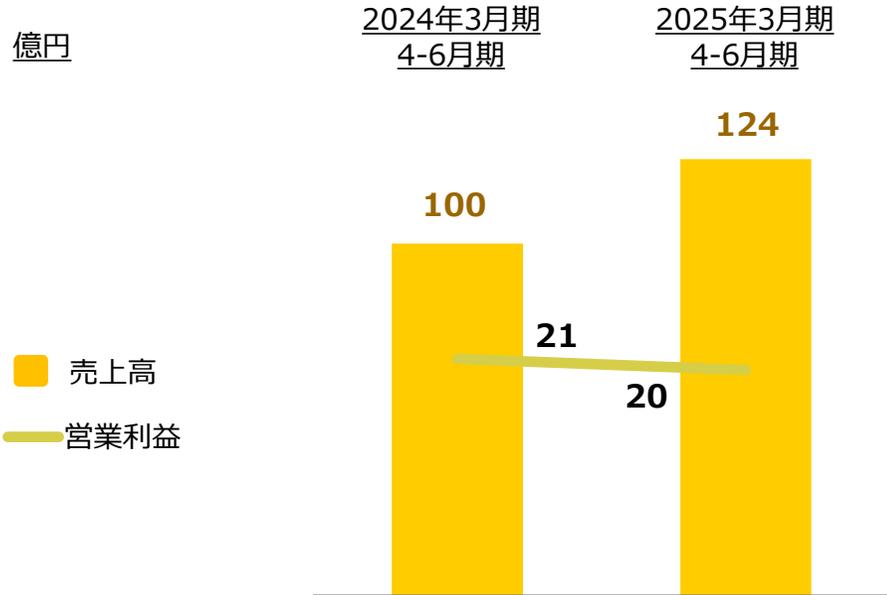
米州 (増収・減益)

- 販売数量は、アジアと北米の一部取引先で生産停止の影響を受けたものの、全体としては回復傾向が継続
- 原材料およびその他コスト増加を転嫁するための価格交渉がさらに進捗。  
販売価格が改善したものの、人件費等その他コストを十分に吸収できず、営業利益が減少
- 北米では生産効率が低下したが、改善傾向
- 引き続きコスト削減、高付加価値製品の拡大、価格改善を推進

(億円)	4-6月 (3か月)		
	2024年 3月期	2025年 3月期	差異
売上高	1,009	1,136	127
欧州	425	476	51
アジア	179	196	17
米州	405	464	59
営業利益	32	25	△ 7

# 高機能ガラス事業 (増収・減益)

市場回復の兆しに伴い多くの事業で需要が回復し増収。  
営業利益はその他コスト増加により前年同期と同水準



- ファインガラスでは、一部製品で価格水準が改善
- プリンター用レンズは、需要が回復
- グラスコードは補修用市場での強い需要を背景に販売数量が増加
- メタシャイン<sup>®</sup> は化粧品向けで増加

(億円)	4-6月 (3か月)		
	2024年 3月期	2025年 3月期	差異
売上高	100	124	24
営業利益	21	20	△ 1

## 2. 2025年3月期 業績予想について

# 2025年3月期 業績予想

欧州経済減速の影響を受けた第1四半期実績を踏まえ、営業利益等の各利益予想を下方修正。  
グループ全体でのさらなるコスト削減等、利益改善に向けてあらゆる施策を実施

(億円)	2025年3月期 予想 (前回)		2025年3月期 予想 (今回)		増減		2024年3月期 通期実績 (参考)
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	
売上高	4,100	8,400	4,100	8,400	0	0	8,325
営業利益	160	370	120	300	△40	△70	359
個別開示項目 (純額)	-	-	-	-	-	-	1
個別開示項目後営業利益	160	370	120	300	△40	△70	360
金融費用 (純額)	△ 140	△ 290	△130	△280	10	10	△ 282
持分法適用会社に対する 金融債権の減損損失の戻入益	-	-	-	-	-	-	37
持分法による投資利益	25	50	25	50	0	0	51
持分法投資に関するその他の利益	-	-	-	-	-	-	10
税引前利益	45	130	15	70	△30	△60	176
当期利益	20	60	10	20	△10	△40	109
純利益*	10	40	0	0	△10	△40	106

# 2025年3月期 業績予想の前提

<b>グループ</b>	<p><b>欧州の経済減速の影響を大きく受け、営業利益、税引前利益、当期利益、純利益予想を下方修正</b> <b>グループ全体でのさらなるコスト削減等、利益改善に向けてあらゆる施策を実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 主要通貨について2024年3月期より円高の見込みは不変</li><li>● エネルギー価格や原材料価格は安定的に推移するものの、インフレによる人件費等その他コスト増加は継続</li><li>● コスト削減、高付加価値製品拡大、価格改善を継続</li></ul>
<b>建築用ガラス</b>	<p><b>欧州の経済減速は当面続くが、太陽電池パネル用ガラスで好調が継続</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 欧州：景気減速による販売数量減少・販売価格低下と、コスト増加の影響が続く</li><li>● アジア：日本では販売価格が安定して推移、その他の東南アジア地域での競合が続く見込み</li><li>● 北米：域内の需要軟化が継続し、販売数量が減少。米国の経済動向に注視</li><li>● 南米：アルゼンチンの需要は若干軟化が見込まれるが、現地通貨ベースでは堅調</li><li>● 太陽電池パネル用ガラス：堅調な需要が続き、マレーシアの新設備が通年で収益に貢献</li></ul>
<b>自動車用ガラス</b>	<p><b>人件費等コスト増加の影響が続くが、販売価格改善交渉を継続</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 自動車需要を背景に販売数量の回復は続くが、ペースは鈍化</li><li>● 自動車メーカーと、投入コスト増加を軽減するための価格改善交渉を継続</li><li>● 引き続きコスト削減、高付加価値製品拡大、価格改善により更なる収益性改善を目指す</li></ul>
<b>高機能ガラス</b>	<p><b>市場回復の兆し、コスト増加の影響を販売数量および販売価格の改善で吸収</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>● ファインガラスは、IT市場が回復の兆し</li><li>● プリンター用レンズは、需要回復の兆しがあるが、今後の状況を注視</li><li>● グラスコードは、自動車用で販売数量が徐々に回復</li></ul>

### 3. 中期経営計画「2030 Vision : Shift the Phase」における 財務目標の進捗状況

# 「2030 Vision : Shift the Phase」財務目標の主な進捗

欧州経済の影響を受け、逆風の中でのスタート。

引き続き収益性を向上させキャッシュ創出力を高め、財務基盤を改善することに注力

		2027年3月期 目標	2030年3月期 目標	2025年3月期（4-6月期） 実績
収益性 (P/L)	営業利益	640億円		48億円：2024年3月期第4四半期（38億円）からは改善したが、業績予想に対しては逆風の中でのスタート
	営業利益率 (ROS)	7%	10%以上	2.2%：2024年3月期第4四半期（1.7%）から改善
▼				
キャッシュ創出 (C/F)	フリー・キャッシュ・フロー	270億円		△317億円：前年同期と同水準。営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資本の季節的増加の抑制が営業減益の影響を軽減
▼				
財務基盤の安定化 (B/S)	有利子負債	4,420億円		5,418億円：運転資本の季節的な変動に伴うフリー・キャッシュ・フローのマイナスにより増加
	自己資本比率	15%		13.9%：前期末から1.6pt改善

## 4. まとめ

## 1. 2025年3月期 第1四半期決算概要

- 増収だが、欧州における経済減速の影響を大きく受けた建築用ガラス事業を中心に減益
- 経済減速を受け販売価格が欧州建築用ガラス事業で低下。  
人件費等の増加によりその他コスト増加も継続
- 自己資本比率は13.9%と前期末比で1.6pt改善
- 有利子負債は運転資本の季節的な変動等に伴うフリー・キャッシュ・フローのマイナスにより前期末比で増加
- フリー・キャッシュ・フローは前年同期と同水準。運転資本の季節的増加を抑制

## 2. 2025年3月期 業績予想

- 欧州の経済減速の影響を大きく受け、営業利益、税引前利益、当期利益、純利益予想を下方修正
- 主要通貨について2024年3月期より円高の見込は不変
- エネルギー価格や原材料価格は安定的に推移するものの、世界的なインフレ傾向を反映し人件費等  
その他コストの増加は継続を見込む
- グループ全体でのさらなるコスト削減等、利益の改善に向けてあらゆる施策を実施

## 3. 中期経営計画「2030 Vision : Shift the Phase」における財務目標の進捗状況

- 欧州経済の影響を受け、営業利益は逆風のスタート。  
引き続き収益性を向上させキャッシュ創出力を高め、財務基盤を改善することに注力

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場の経済環境および競争環境、製品需給、為替・金利相場、原燃料市場環境、法規制の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。

日本板硝子株式会社

# 補足資料

- 連結損益計算書 四半期別推移
- 事業部門別・地域別業績 四半期別推移
- セグメント情報
- 地域別売上高および営業利益
- 個別開示項目
- 為替レート・為替感応度
- 減価償却費・資本的支出・研究開発費
- ガラス価格の推移

# 連結損益計算書

## 四半期別推移

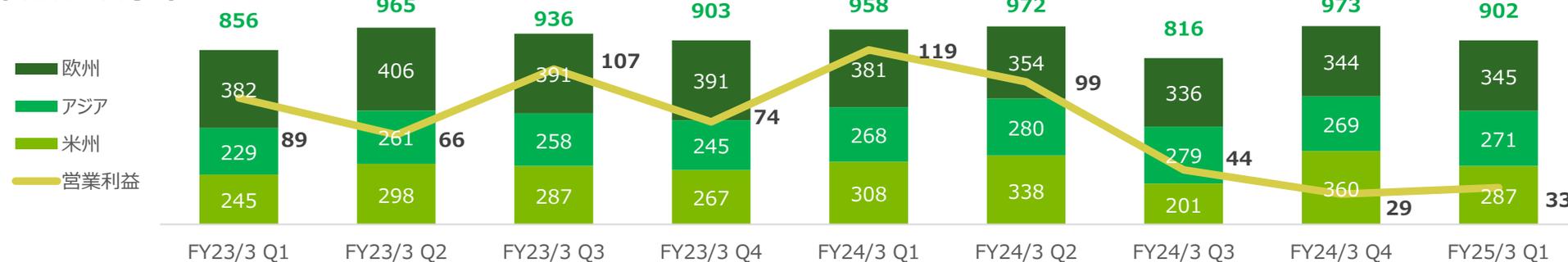
(億円)	2023年 3月期				2024年 3月期				2025年 3月期
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期
売上高	1,779	1,977	1,906	1,973	2,080	2,122	1,925	2,198	2,164
営業利益 (△損失)	83	62	97	107	146	115	61	38	48
営業利益率	4.6%	3.1%	5.1%	5.4%	7.0%	5.4%	3.2%	1.7%	2.2%
個別開示項目 (その他)	23	△ 473	10	△ 12	△ 8	11	6	△ 8	2
個別開示項目後営業利益 (△損失)	106	△ 411	107	94	138	125	67	29	49
金融費用 (純額)	△ 28	△ 37	△ 48	△ 61	△ 64	△ 77	△ 64	△ 78	△ 60
持分法適用会社に対する金融債権の減損損失の戻入益 (△損失)	-	-	-	-	37	-	-	-	-
持分法による投資利益	22	10	21	20	10	12	15	14	11
持分法投資に関するその他の利益 (△損失)	△ 12	5	△ 4	△ 4	11	△ 0	△ 1	△ 0	-
税引前利益 (△損失)	88	△ 434	77	49	133	61	17	△ 35	0
当期利益 (△損失)	33	△ 403	22	38	75	30	36	△ 32	27
純利益 (△損失)*	24	△ 412	17	34	70	27	37	△ 29	24
EBITDA	180	161	202	207	253	226	170	168	175

\*親会社の所有者に帰属する当期利益 (△損失)

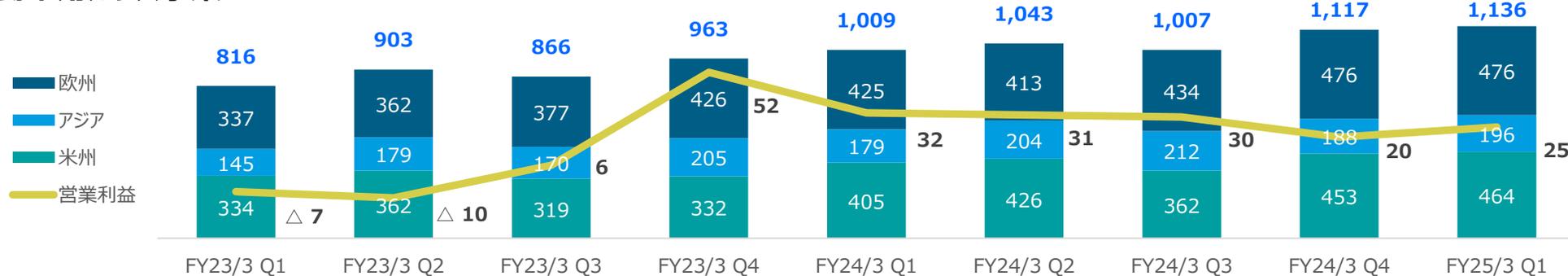
# 事業部門別・地域別売上高および営業利益 四半期別推移

単位：億円

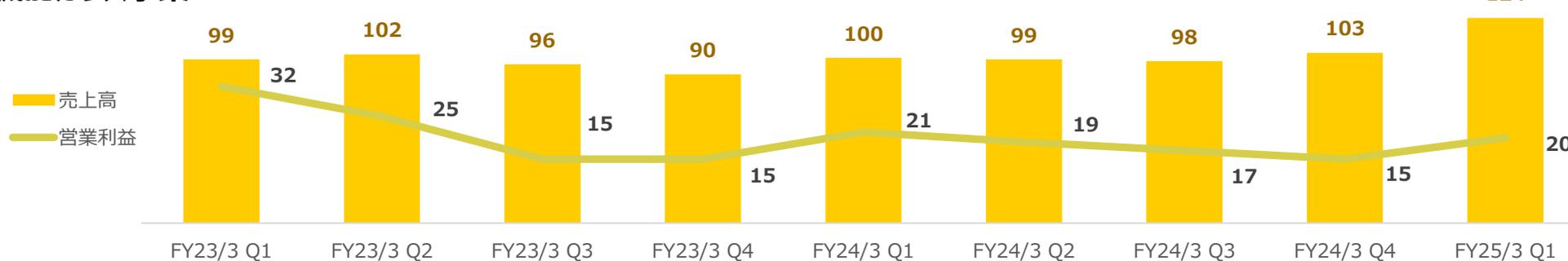
## 建築用ガラス事業



## 自動車用ガラス事業



## 高機能ガラス事業



# セグメント情報

(億円)	2023年3月期					2024年3月期					2025年3月期
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期
<b>売上高: 建築用ガラス</b>	<b>856</b>	<b>965</b>	<b>936</b>	<b>903</b>	<b>3,659</b>	<b>958</b>	<b>972</b>	<b>816</b>	<b>973</b>	<b>3,718</b>	<b>902</b>
欧州	382	406	391	391	1,571	381	354	336	344	1,415	345
アジア	229	261	258	245	992	268	280	279	269	1,096	271
米州	245	298	287	267	1,096	308	338	201	360	1,206	287
<b>営業利益</b>	<b>89</b>	<b>66</b>	<b>107</b>	<b>74</b>	<b>336</b>	<b>119</b>	<b>99</b>	<b>44</b>	<b>29</b>	<b>291</b>	<b>33</b>
<b>売上高: 自動車用ガラス</b>	<b>816</b>	<b>903</b>	<b>866</b>	<b>963</b>	<b>3,547</b>	<b>1,009</b>	<b>1,043</b>	<b>1,007</b>	<b>1,117</b>	<b>4,176</b>	<b>1,136</b>
欧州	337	362	377	426	1,502	425	413	434	476	1,747	476
アジア	145	179	170	205	699	179	204	212	188	783	196
米州	334	362	319	332	1,347	405	426	362	453	1,645	464
<b>営業利益</b>	<b>△ 7</b>	<b>△ 10</b>	<b>6</b>	<b>52</b>	<b>41</b>	<b>32</b>	<b>31</b>	<b>30</b>	<b>20</b>	<b>113</b>	<b>25</b>
<b>売上高: 高機能ガラス</b>	<b>99</b>	<b>102</b>	<b>96</b>	<b>90</b>	<b>388</b>	<b>100</b>	<b>99</b>	<b>98</b>	<b>103</b>	<b>399</b>	<b>124</b>
欧州	21	25	22	27	95	25	26	26	30	106	28
アジア	75	73	70	58	276	71	69	67	69	275	91
米州	4	5	4	4	16	4	5	5	4	18	5
<b>営業利益</b>	<b>32</b>	<b>25</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>87</b>	<b>21</b>	<b>19</b>	<b>17</b>	<b>15</b>	<b>71</b>	<b>20</b>
<b>売上高: その他</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>9</b>	<b>18</b>	<b>41</b>	<b>13</b>	<b>8</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>33</b>	<b>2</b>
<b>営業利益</b>	<b>△ 31</b>	<b>△ 19</b>	<b>△ 31</b>	<b>△ 34</b>	<b>△ 115</b>	<b>△ 27</b>	<b>△ 34</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 26</b>	<b>△ 117</b>	<b>△ 31</b>
<b>売上高: 合計</b>	<b>1,779</b>	<b>1,977</b>	<b>1,906</b>	<b>1,973</b>	<b>7,635</b>	<b>2,080</b>	<b>2,122</b>	<b>1,925</b>	<b>2,198</b>	<b>8,325</b>	<b>2,164</b>
<b>営業利益</b>	<b>83</b>	<b>62</b>	<b>97</b>	<b>107</b>	<b>348</b>	<b>146</b>	<b>115</b>	<b>61</b>	<b>38</b>	<b>359</b>	<b>48</b>

# 地域別売上高および営業利益

(億円)	2024年3月期 4-6月期			2025年3月期 4-6月期			増減	
	売上高	%	営業利益 (△損失)	売上高	%	営業利益 (△損失)	売上高	営業利益 (△損失)
欧州	831	40%	25	849	39%	△ 52	18	△ 77
アジア	518	25%	82	557	26%	74	39	△ 7
米州	718	35%	66	756	35%	56	38	△ 10
その他 *	13	1%	△ 27	2	0%	△ 31	△ 11	△ 4
合計	2,080	100%	146	2,164	100%	48	85	△ 98

\* 「その他」セグメントの売上高、営業利益は地域別に区分していない。

# 個別開示項目

(億円)	2024年3月期 4-6月期	2025年3月期 4-6月期
固定資産売却による利益	-	3
係争案件の解決に係る収益 (純額)	△0	△0
リストラクチャリング費用	△0	△0
非流動資産の減損損失	△5	△1
棚卸資産の評価減	△2	-
その他	0	0
<b>個別開示項目 純額</b>	<b>△8</b>	<b>2</b>

# 為替レート・為替感応度

## 期中平均レート

	2023年 3月期				2024年 3月期				2025年 3月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
英ポンド	163	163	164	163	172	177	179	182	197
ユーロ	138	139	140	141	150	153	154	157	168
米ドル	129	134	137	135	138	140	143	144	156
ブラジル・リアル	26.4	26.4	26.5	26.3	27.7	28.6	29.0	29.4	29.9
アルゼンチン・ペソ	超インフレ会計の適用により、期末レートのみ使用								

2025年 3月期
期初見通し
171
150
140
28.9

## 期末レート

	2023年 3月期				2024年 3月期				2025年 3月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
英ポンド	165	161	160	165	183	182	181	191	204
ユーロ	142	141	140	145	158	157	157	163	173
米ドル	136	145	132	133	145	148	143	152	162
ブラジル・リアル	26.2	26.7	25.7	26.2	29.8	29.5	29.2	30.4	29.3
アルゼンチン・ペソ	1.09	0.98	0.76	0.64	0.57	0.42	0.18	0.18	0.18

## 為替感応度

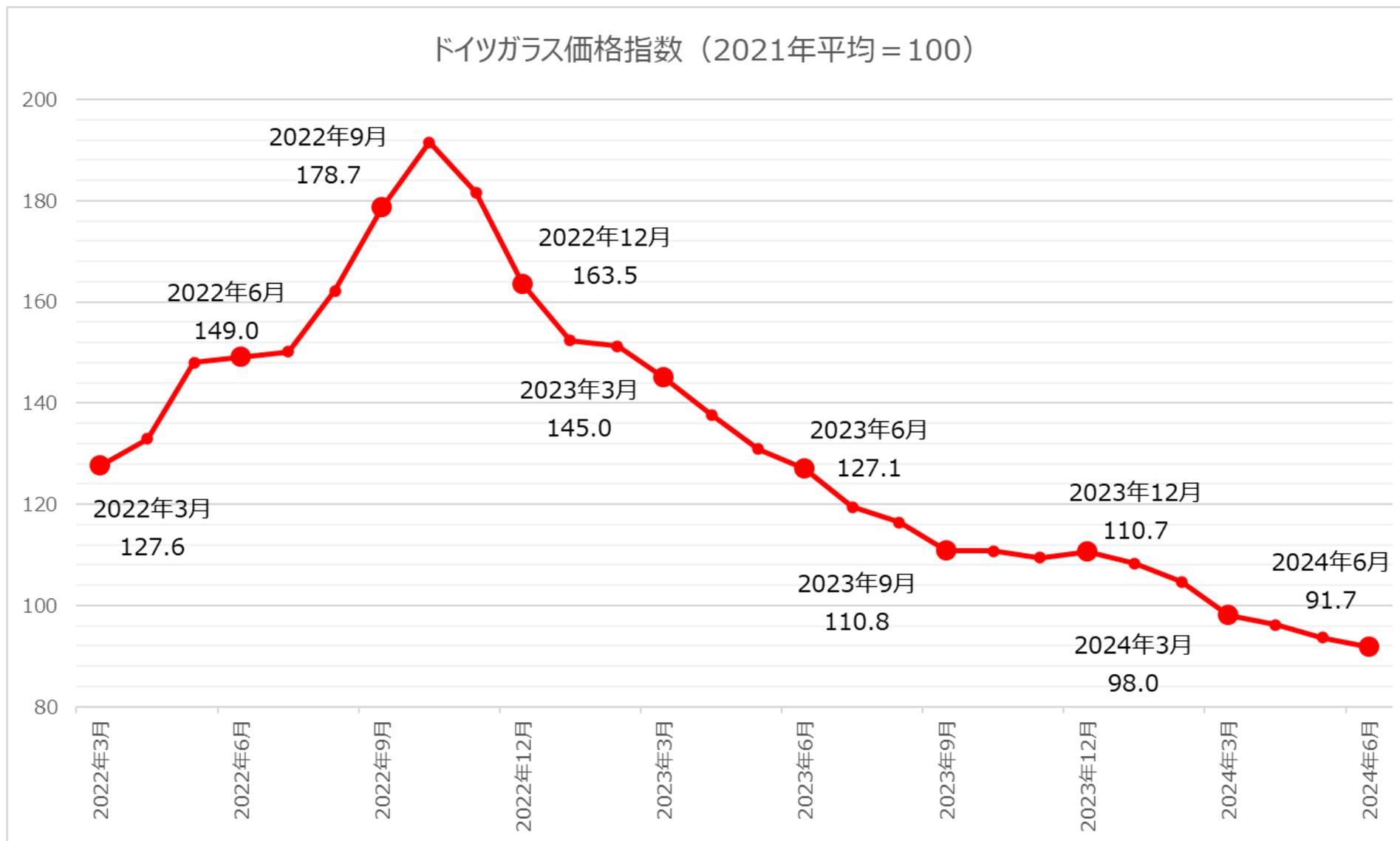
他の前提に変動がない条件で、為替レートが他の通貨に対して1%円安になった場合の影響額

	2024年 3月期
資本	38.0億円の増加
当期利益	1.0億円の改善

# 減価償却費・資本的支出・研究開発費

(億円)	2024年3月期 4-6月期	2025年3月期 4-6月期	2025年3月期 見通し
<b>減価償却費</b>	<b>108</b>	<b>127</b>	<b>490</b>
<b>資本的支出</b>	<b>110</b>	<b>80</b>	<b>630</b>
通常投資	80	50	330
戦略投資	30	30	300
<b>研究開発費</b>	<b>22</b>	<b>26</b>	<b>114</b>
建築用ガラス事業	8	9	
自動車用ガラス事業	7	8	
高機能ガラス事業	2	2	
その他	5	7	

# ガラス価格の推移



# NSG

GROUP